

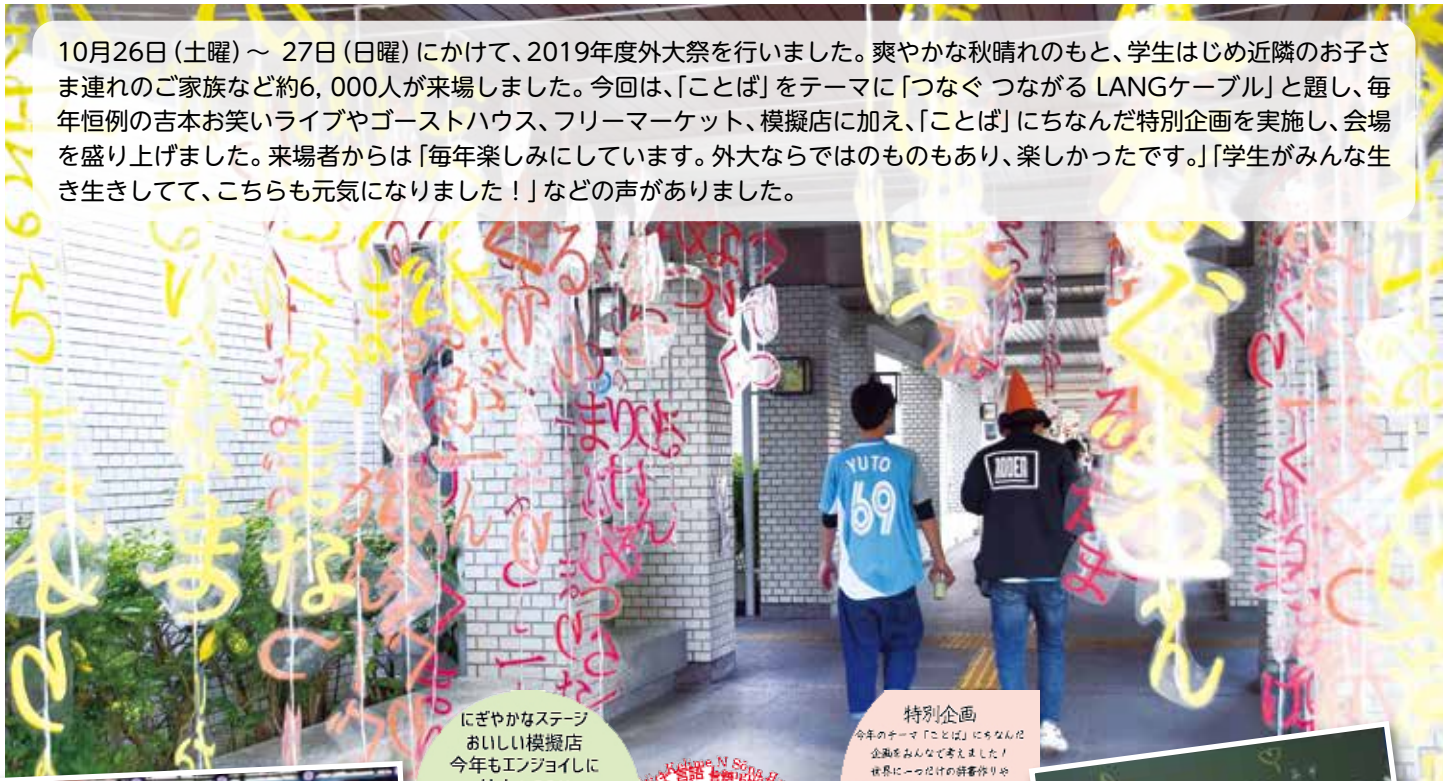
神戸市外大だより

Kobe City University of Foreign Studies News Letter

Contents

- 01 外大祭報告
- 02 魅力発信事業
- 03 留学体験談
- 04 OB・OGからの報告
- 05 学生の活動報告
- 06 News&Topics
- 07 ボランティア活動報告
- 08-10 お知らせ等

10月26日(土曜)～27日(日曜)にかけて、2019年度外大祭を行いました。爽やかな秋晴れのもと、学生はじめ近隣のお子さま連れのご家族など約6,000人が来場しました。今回は、「ことば」をテーマに「つなぐつながる LANGケーブル」と題し、毎年恒例の吉本お笑いライブやゴーストハウス、フリーマーケット、模擬店に加え、「ことば」にちなんだ特別企画を実施し、会場を盛り上げました。来場者からは「毎年楽しみにしています。外大ならではのものもあり、楽しかったです。」「学生がみんな生き生きしてて、こちらも元気になりました！」などの声がありました。



にぎやかなステージ
おいしい模擬店
今年もエンジョイに
外大へGO!!

吉本芸人お笑いライブ!
クロスバー直撃 27日
14:00から
ジュリエッタ
マユリカ

つなぐ
つながる
LANG
ケーブル

特別企画

今年のテーマ「ことば」にちなんだ企画をみんなで考えました！世界に一つだけの辞書作りやことばの教室展示、自作漢字選手権ことばを模写したVR放送などなど
さらに、毎年恒例のお花け屋敷やフリーマーケットもあります。当日参加のステージ企画もあるため、お待ちしております！



外大祭 LANG ケーブル 2019

10月

26日 土 12:00-19:00
27日 日 10:00-17:00

ガラガラ抽選券

豪華景品のチャンス！
こちらのガラガラ抽選券は、一部ガラガラが壊れてしまった場合は無効となります。ご了承ください。



壁や階段の
アート作品

神戸市外国語大学魅力発信事業とは

学生、教員が行う様々な有意義な活動について、さらなる発展・拡充を図り、広く社会に魅力を発信するため本学が支援を行っている事業です。今年度は、「原爆を記憶する～『文化・メディア・教育』の可能性～」というテーマのもと、11月から3回にわたり講演会を実施します。それに先駆け、10月16日(水曜)にイベントとして、被爆証言に基づき制作された短編アニメ『OBON』の上映会が行われました。



映画「OBON」は爆心地の近距離で被爆した高蔵信子(あきこ)さんの壮絶な被爆体験を題材に、厳格だった亡き父との思い出、今を生きる高蔵さんの想いが込められた短編アニメです。海外での受賞歴も多く、評判も高い映画で関西では初の上映となりました。

教職員、近隣の市民の方をはじめユニセフや被爆者の会の方、元雑誌編集長など多方面からの参加がありました。参加者は、各シーンを胸に刻みながら熱心に鑑賞し、上映後はグループに分かれてそれぞれが感じたことを発表し、活発な意見交換が行われました。

〈今後の予定〉

「原爆を記憶する～『文化・メディア・教育』の可能性～」

① 「原爆と文化」

11月22日(木曜) 14時25分～15時55分 本学 第2学舎2階503教室

講演タイトル:「Year Zero: American Nuclear Culture During the Early Cold War」

講師: ロバート・ジェイコブズ氏 (広島市立大学・広島平和研究所教授)

プロフィール: 広島を拠点に世界の核被害者をつなぐ米国人研究者。

核テクノロジー問題の広範囲なフィールドワークに取り組み、近年は高レベル核廃棄物の長期保存がもたらす問題点に焦点を当てた活動を行う。



② 「原爆とメディア」

12月12日(木曜) 14時25分～15時55分 本学 三木記念会館

講演タイトル:「メディアは原爆をどう伝えるか?」

講師: 山登義明氏 (元NHKエグゼクティブプロデューサー)

プロフィール: 数々のドキュメンタリー番組を制作。1986年NHK特集「黒い雨～広島・長崎原爆の謎～」で地方の時代映像特別賞(平和賞)、ギャラクシー奨励賞受賞を受賞。ドキュメンタリー番組の制作に関する著作も出版。

③ 「原爆と教育」

2020年1月14日(火曜) 16時05分～17時35分 本学 第2学舎1階501教室

講演タイトル:「厄災を表現すること～『原爆の絵』プロジェクトにおけるコミュニケーション的記憶と文化的記憶～」

講師: 山名淳氏 (東京大学教授)

プロフィール: 災害や厄災の記憶の伝承をめぐる問題に取り組む研究者。次の世代へ負の出来事をもどのように伝えるのか、教育という領域においていかなる可能性があるのか。その課題について新たな理論構築と実践を目指す。また記憶空間としての広島平和記念資料館について注目し、数多くの論文を執筆。現在は「次世代と描く原爆の絵」プロジェクトの持つ意味について考察を進め、「集合的記憶」の多様な問題に取り組む世界的な学会で発信している。



【2018年度の魅力発信事業】

テーマ:「平和構築と教育: 神戸とルワンダ～被爆アオギリとルワンダ・ジェノサイド～」

神戸市とルワンダは、ICT(情報通信技術)の分野で経済・交流推進を進めています。しかし、ルワンダは今もジェノサイド以降の平和構築に大きな問題を抱えています。そこで、神戸市外国語大学では、本学が加盟している国連アカデミック・インパクトの10原則へのコミットメント「原則7: 平和、紛争解決を促す」にもあるように、「平和」というキーワードを基軸に学生や市民に問題提起を発信しつつ、平和構築に向けての問題意識を共有し取り組みました。

- ・2018年8月9日 映画『アオギリにたくして』上映会
- ・2018年10月26日 佐々木和之さん(ルワンダ・プロテスタント人文・社会科学大学教授)講演会
- ・2019年1月23日 マリー・ルイズさん(ルワンダ ウムチョムイザー学校創設者)講演会



留学体験談



友達とバルへ 黒さん

スペインのサラゴサ大学に留学した、イスパニア学科4年（留学時3年）の黒さんの報告です。

留学先機関名：サラゴサ大学

留学期間：2018年9月～2019年5月（8ヶ月間）

選んだ理由

交換留学で留学をしたく、また語学コースでしっかりとスペイン語を勉強したかったのでサラゴサ大学を選択しました。他の大学は語学専門のコースがなく唯一の選択肢でした。

良かった点

語学コースは1年間ほとんどクラスのメンバーが変わらないので、信頼関係ができ、仲良くなりやすいです。大学には、色々な言語を学んでいる人がたくさんいて、日本語を学んでいる生徒も多かったです。また総合大学なので、いくつかキャンパスがあり、かつ、とても広いです。



10月に開催されるお祭りの様子。町中の人が民族衣装を着ます。



授業の様子。



日本の文化を広めるために様々なイベントが開かれ、この写真は盆踊りの様子を写したものです。



日本語会話クラブに参加しました。

留学したからこそ体験できたこと、できなかったこと。

スペイン語に集中して、勉強することができました。日本にいるときよりも時間に余裕があったので、自分のことや将来のことについてゆっくり考えることができました。また、私はスペインのスポーツで、日本ではまだ主流でないパデルというスポーツをしていました。反対に、荷物になるので日本の本を読んだり、他のことを本で新たに勉強することはできませんでした。

持って行って便利だったもの

スペインは日本よりも乾燥しているので、慣れるまでは寝るときにマスクが必要でした。飛行機の中でも大変便利でした。薬類は必需品でした。日本食も少しは売っていますが、いくつか持って行って良かったなと思います。ティーバッグ型の緑茶も大変便利で、帰国時に余ったものをプレゼントすると大変喜ばれました。また、サラゴサの冬はとても風が強いので風を防ぐ上着があると便利です。薄手のダウンジャケットは、旅行の時など重宝しました。シャンプー類を持って行きましたが、現地調達で十分でした。



木曜日はバルが安いので、みんなで飲みに。



スペインでは大晦日に合わせて12粒のぶどうを食べます。



授業の最終日にクラスのみみんなでカフェへ。

後輩へのメッセージ

まず、VISAの申請には、たくさんの書類が必要で時間もかかるので早めに準備することをおすすめします。

また、留学期間中はあっという間に過ぎます。帰国間近はテストもあり、友だちと遊びにでかけることも増えるので、自分のやりたいことや行きたいところなど、時間のあるうちに早めにしておくといいと思います。後悔のないように留学生活を楽しんでください！

OB・OGからの報告

本学在学中にさまざまな経験をした卒業生は、社会の第一線で活躍しています。在学生に将来を考える一助となるようOB・OGの方に近況を報告していただいています。今回は、三井物産株式会社で活躍されている卒業生を紹介します。

氏名：[] さん
 卒業年：2017年3月
 学科：中国
 企業名：三井物産株式会社
 部署名：フィナンシャルマネジメント第一部
 事業投資・信用リスクアドバイザー室
 入社年数：2年
 仕事内容：物流商売の与信業務、投資案件支援等



■現在の状況

入社時はリスクマネジメント部というヘッドクォーター部署に配属され、その後2018年6月に今の部署に異動しました。現在は鉄鋼製品・金属資源・エネルギー部隊の与信業務や事業投資案件の支援などに従事しており、物流商売の与信判断から鉱山への投資判断、関係会社の資金繰り管理など多岐にわたる業務を行なっております。これまで触れたことのない世界で奮闘の日々ですが、毎日新しい学びもありやりがいを感じています。

■社会人になって感じたこと

今更ではありますが、「時間の大切さ」です。朝から夜まで働き、あつという間に週末が過ぎ、気付けば1年が経ち・・・という中で、いかに自己研鑽の時間、家族や友人との時間、趣味の時間を確保・創出するか日々考えています。

■大学生活を振り返って

「もっと色々なことに興味を持ちフットワーク軽く過ごせば良かった」と思います。勉強はもちろんですが、旅行でもスポーツでも芸術鑑賞でも、もっともっと知見を広げるために動くべきであったと後悔しています。

■就職活動時の印象に残った出来事

ある企業のリクルーターの方との出会いです。最終的には違う企業に就職することとなりましたが、民間就活への切替時期が遅かった私に、自己分析や面接まで、手取り足取りサポートしてくださったその方とは、今でも連絡を取って近況報告をしています。

内定を得るポイント

3年生の皆さんは来年3月からの就活本番に向け徐々に準備を始める頃でしょうか？今回は就活で気をつけて欲しい事を数点、お話しします。

○就職時期に出遅れないよう、積極的に就活を行う

企業は熱意のある優秀な学生を早期獲得するべく動きます。3月からプレエントリーが開始されるので、キャリアサポートセンターを活用しつつ、エントリーシート、筆記試験、面接対策など出遅れないよう準備を進めましょう。

○就職活動量に内定は比例

場数が自身に繋がり成長を促します。エントリーシート・面接も数をこなすほど質が上昇し、内定も近くなります。最初から志望先を固定するのではなく、幅広く志望分野をとらえましょう。

○内定を得るまで、決してあきらめない

卒業後は正社員としての求人は激減します。卒業まで頑張る内定を獲得しましょう。また、正社

員としての就職先を優先しましょう。本学の学生はほぼ100%内定を勝ち得て卒業しています。

○一人でこもらず、情報のネットワークを形成

とにかく他の人と触れ合う事が心がけてください。両親・先生・先輩後輩・友人・キャリアサポの職員・社会人の方など、周囲からヒントを得られる事は多々あります。

○学内の『業界研究講座』、『企業採用説明会』を活用しよう

就活解禁に先んじて、11月に28の企業・団体にお越し頂き、様々な業界の話聞ける『業界研究講座』を実施しています。また、2～3月には約150の企業・団体を招いて『企業採用説明会』を開催します。学内に多数の企業・団体が来るまたとない機会ですので、積極的に参加しましょう。

■ある日のスケジュール

7:30	出勤	通常勤務時間は「9:15-17:30」ですが、個人単位の、前倒し、後ろ倒しの時差出勤制度があります。
8:30~10:00	与信業務	財務内容や面談メモ、営業部へのヒアリング内容などを元に物流取引の与信判断を行います。
10:00~11:00	担当営業部との打合せ	新規投資案件について打合せ。
11:00~11:30	打合せメモ作成	上長への共有、自身の備忘の為に作成します。
11:45~12:45	お昼休み	同期と外でランチ。お店が混む12時少し前にオフィスを出ます。
13:00~14:00	室内会議	今期事業計画や個人目標設定について。
14:00~15:00	決算説明会	株主として、出資先から通期決算の説明を受けます。
15:00~16:30	外出	100%子会社に向いて、営業担当者とJV先の資金繰り確認を行います。
16:30~17:30	社内システム関連部署と打合せ	業務効率化プロジェクトの一員として、一部業務へのRPA導入を検討しています。
18:00~19:00	寮幹部連絡会	今年女子寮寮長を務めているため、人事部・各寮寮長の定例会に出席します。
19:00~20:00	財務モデル確認	新規投資案件の財務モデル内容を確認します。
	退勤	

■後輩へのエール

「好奇心を最大に」。私も常々心がけていることですが、就活に限らず、「これってなんだろう」、「どういう意味?」という素朴な疑問を持つことを大切にしてください！残りの学生生活が皆さんにとって濃いものとなることを願っています！

■会社の紹介

金属、エネルギー、機械・インフラ、化学品、生活産業、物流・金融・情報産業など幅広い分野において、商品の国内販売、輸出入、外国間貿易、資源開発や新分野での技術開発など、各種事業をグローバルに展開しています。「社員は最も重要なステークホルダーの一つ」である商社の中でも、「人の三井」と言われるに値する、個性豊かな社員に溢れた会社だと実感しています。常に新しいビジネスを考え、挑んでいく環境の整った会社です。

上海インターンシップ実施報告

上海インターンシップ報告毛丹青客員教授の引率で、本学学生12人と神戸国際大学の学生が、上海でのインターンシップに参加しました。上海日本商工クラブ会員数社の社長との懇談、企業説明、見学等に参加し、直接海外駐在員の話の聞いたり、普段味わうことのできない海外の企業の雰囲気などが味わえたりと学生たちにとって刺激の多い有意義なプログラムとなりました。

日時

8月18日(日曜)～22日(木曜)

訪問先

- ・日本貿易振興機構 (JETRO) 上海事務所
- ・神戸市上海事務所
- ・三井物産
- ・日通日電物流
- ・日本国在上海総領事館
- ・JTB
- ・上海テレビ局
- ・日本航空
- ・上海八微網絡有限公司



中国の消費動向、経済動向を伺う (JETRO)



総合商社を訪れ海外駐在員から説明を受ける (三井物産・上海)

学生の活動報告

第9回全国大学生マーケティングコンテスト開催

全国大学生マーケティング・コンテスト (MCJ: Marketing Competition Japan) は、全国の大学生グループが、スポンサー企業の商品・サービスについて、具体的なマーケティング・プランを作成し、英語によるプレゼンテーションによって競い合うことにより、分析力、創造力、企画力、発信力、英語プレゼンテーション能力などの向上を目指す大会です。

企画・運営は神戸市外国語大学の学生と教職員から成る運営委員会によって行われ、第9回目を迎える2019年度は「ナガサワ文具センター」からテーマを頂きました。観覧は自由ですので、ぜひご来場ください。

【テーマ】新たな書(描)く文化の創造 ~Kobe INK 物語のマーケティング~

【外大予選】11月27日(水曜) 於 神戸市外国語大学

【決勝大会】12月15日(日曜) 於 神戸市外国語大学



昨年の大会の様子。テーマは「将来のための資産形成～TDF(ターゲット・デット・ファンド)の普及策～」

チーム外大FAST 誕生

8月1日、神戸市が推進している民間救急講習団体「FAST (First Aid Support Team)」としての認可が下り、本学初のFAST「チーム外大FAST」が誕生しました。

「FAST」として認められるためには、救急インストラクターが3人以上在籍している事業所で、6時間の市民救命士講習の指導実績を有するなど、いくつかの条件があります。

その団体設立を目指し、本学学生(総合文化コース 杉山精一准教授のゼミナールの学生)がインストラクターの資格を取得するべく市民救命士講習で指導をしたりするなど活動し、民間救急講習団体として認可されました。

「FAST」は現在79団体が神戸市で認可されており、大学としては5つ目、管轄の西消防署内の大学では初めての認可となります。



インストラクターとして教える学生
本学での市民救命士講習会の様子

第70回語劇祭

語劇祭とは、70年の歴史を持つ、本学ならではの伝統行事です。

英米、ロシア、中国、イスパニア、第2部英米学科の5つの劇団が、それぞれの専攻する言語を用いて劇を上演します。演目選びから、衣装、照明、音響効果、舞台装置、そして語劇団ならではの日本語訳の字幕作成にいたるまで、全て学生が担当します。さらに、教員も台本の選定や発音の指導等に協力し、まさに大学をあげた行事となっています。

記念すべき70回目の公演内容は下記のとおりです。一般の方もご覧になれます。



第70回語劇祭

日時: 12月14日(土曜) 10時30分~19時30分 12月15日(日曜) 10時30分~16時30分
 場所: 神戸アートビレッジセンター 神戸市兵庫区新開地5丁目3番14号 電話: 078-512-5500
 料金: 一般(高校生以外): 500円(各劇団毎)
 ※高校生はインターネット予約でのみ枚数限定で無料(当日、学生証を受付で提示してください)。
 ※各回入替制のため、チケットは各劇団別の販売です。ご覧になりたい劇団毎にチケットをお買い求めください。
 チケット購入方法: 語劇祭チケット購入ページ <https://ticket.corich.jp/apply/101456/>
 大学内のブース、大学生協レジにて、事前購入可能。会場での当日チケット販売は、売切れ次第終了。



『生きてゆけ』12月14日(土曜) 11時30分~13時30分

中国語劇団

【あらすじ】文化大革命が終わりを告げようとしていた頃、李曉霞の進学を祝う小さな送別会が開かれた。見送る家族、友人の祝福、温かい幸せの影で彼女にはある秘密があった...。彼女の本心はどこにあるのか、彼女はどのようなものだろうか、李曉霞と彼女を支える人々の成長のストーリー。

『猿ぐつわ』12月15日(日曜) 11時30分~13時30分

イスパニア語劇団

【あらすじ】一家の絶対的権力者である父イサイアスは、ある晩一人の男を殺した。その瞬間を目撃した息子の妻ルイサは、誰かに話せば殺すぞと脅される。しかし父や警察への恐怖を抱えきれなくなった彼女は、秘密を家族に打ち明け始めた。父親への服従から逃れられないこの家族は、次第に壊れだしていく。

『アルカディア』12月14日(土曜) 14時30分~16時30分

英米語劇団

【あらすじ】舞台は19世紀英国、貴族のカヴァリー家の屋敷。令嬢トマシナは、家庭教師セプティマスとともに「未来を表す数式」の発見を目指す。そして、200年後の同じ屋敷では、調査に没頭する作家ハンナのもとにクセのある来客が...果たして19世紀の謎は解明されるのか? 真実を求める者の情熱が、時を超えて交錯する。

『ワーニャ伯父さん』12月15日(日曜) 14時30分~16時30分

ロシア語劇団

【あらすじ】舞台はロシアの片田舎にある屋敷。未亡人のヴォイニーツカヤには息子ワーニャと娘ヴェーラがいた。ヴェーラは年の離れた教授と結婚、2人の間にソーニャが生まれる。しかし幼い娘を残しヴェーラは病死、ソーニャはワーニャ伯父さんと暮らすことになる。教授の生活を支えるため働き続けたワーニャとソーニャ。やがて教授が引退し、若く美しい後妻エレナを連れこの屋敷に帰って来る。

『SEXBOT-愛を知る〜』12月14日(土曜) 17時30分~19時30分

第2部英米語劇団

【あらすじ】死んだ女優、ソールグッド・ザビエルの記憶が入ったクローン「プリス」。ある日目覚めると知らない部屋にいた。そこに突然現れたスパイの「ヴィゴ」は、プリスに、なぜ作られたのかを語る。果たしてプリスが作られた目的とは...。彼女はその本意に従うのか。



News & Topics

8月 「中学生イングリッシュ・サマースクール2019」開催

8月20日(火曜)～22日(木曜)の3日間、市内の中学生を対象としたイングリッシュ・サマースクールを本学で開催しました。今年は3日間で中学生約400人が集まり、外国人英語指導助手(ALT)が企画した「Under the Sea Dance Party」などのファンタジーがテーマのゲームやダンスアクティビティ、ALTと一対一で会話をする「アリスのティー・パーティー」などに参加しました。午後からは、ロシア・中国・イスパニア各学科の学生が、それぞれの言語での簡単なあいさつや、それぞれの言語圏の文化や習慣の違いを紹介しました。参加した中学生は、1日をかけて外国語の学習とコミュニケーションの楽しさに触れました。



AliceのTea Party



中学生たちは
様々な英語を使う
プログラムに
参加しました。

英語で振付を覚えながらDancing!!
Under the Sea Dance Party



各自の出身国を紹介する ALT



外大生による各学科の言語紹介

9月 日本語プログラム 2019 年度秋学期開講式

9月12日(木曜)に三木記念会館で、日本語プログラムの2019年度秋学期開講式を行いました。

指学長と山口副学長からの祝辞の後、春学期からの継続生4人と秋学期の新入生16人が、自己紹介や日本で挑戦したいことなどを話しました。

開講式後の歓迎会では、外大生や先輩留学生が持ち寄ったお菓子を食べながら、留学生と外大生が自分の趣味や出身国の文化について語り、ピンゴゲームなどを楽しみながら懇親を深めました。



10月 出版助成制度を利用した「神戸市外国語大学人文・社会学叢書 1」を刊行

本学の教員の研究成果を発信するため創設された「出版助成制度」を英米学科の吉川朗子教授が初めて利用し、書籍が刊行されました。一般の書籍販売店で購入することができます。

編著者：吉川朗子(神戸市外国語大学英米学科教授)、川津雅江(名古屋経済大学名誉教授)

出版社：株式会社 彩流社

定 価：3,500円+税



日々云々
(ひびうんぬん)

職場ではなかなか言えない!?

外大職員のおつやきをお届けします。

秋といえば「芸術の秋」。日々の仕事の参考にと色々出掛けるなか、今季特に印象的だったのは、瀬戸内国際芸術祭2019(通称:瀬戸芸)です。香川県の島々を巡りながらアートを楽しむイベントです。秋会期のみ作品を公開している女木島、粟島、本島、高見島、伊吹島などに行きました。電車やフェリー、高速船の時刻表とにらめっこしながら移動するのはなかなか大変でしたが、都市型のアートイベントと違って、海や空といった自然も楽しめます。それぞれの島の個性も味わえるので、旅気分にも浸れてとても楽しかったです。神戸市内では、11月にリニューアルオープンした神戸市立博物館の展覧会、今年で10回目の「六甲ミーツ・アート」、日本・ポーランド国交樹立100周年記念の「シヨパン-200年の肖像-展」等色々開催されていますので、去り行く秋を惜しむべくアートを堪能してみてください。(企画広報班)

瀬戸芸の合間に、このスケッチブックに印象に残った風景を描いていました。



地域で活躍！外大生ボランティア

夏の楽しい思い出作りに一役買いました！

①学園夏祭りで、たこ焼き屋さん

学園夏祭りは学園都市駅前前で30年以上の間、毎年開催されてきた地域のお祭りです。学園都市の子どもたちが心待ちにするこのお祭りを今年も盛り上げようと、高齢化する地域住民に代わってボランティアコーナー学生スタッフ23人がたこ焼き屋を運営しました。



②国際交流の夏祭り「なでしこの盆」

西区連合婦人会主催の国際交流の夏祭り「なでしこの盆」が8月24日（土曜）神戸ワイナリー（農業公園）で開催されました。外国人の参加者に対応するため、10人の学生ボランティアが日英2言語での司会進行や、通訳、模擬店のお手伝いをしました。

また、フラメンコ部、ベリーダンス部、学部ダンス部がステージ出演で参加。地域のみなさんに華麗で躍動感にあふれたダンスを楽しんでいただきました。



★ボランティアで世界とつながる★

①古着で海外支援

10月14日（月曜）～18日（金曜）にかけて、古着の回収を行いました。回収した古着は査定額相当の金額を海外の地雷や不発弾の撤去作業などに役立てています。今回は629着もの古着を提供していただきました。

ご協力してくださった皆様、ありがとうございました。



②ラグビーワールドカップでボランティア

日本中が沸いたラグビーワールドカップ2019日本大会。本学生たちも得意の語学力を使って会場や、ファンゾーン、駅などで選手や観客を案内をするなど大会をサポートしました。



ファンゾーンのスタッフと記念撮影



ロシア代表選手たちに市内を観光案内

2018 年度 法人評価 結果報告

公立大学である本学は、6ヶ年の中期計画を策定し、これを踏まえた単年度の年度計画に基づいて各事業に取り組んでいます。この結果については、神戸市が設置する公立大学法人神戸市外国語大学評価委員会の評価を受けることが義務付けられています。

今年も、7月29日に評価委員会が開催され、全体として「順調に進捗していると認められる」との評価をいただきました。特に高度な外国語運用能力と幅広い知識に基づく実践的な発信力の強化、就職支援の拡充、語学教員等の輩出の3項目で、「S（特筆すべき進捗）」と高い評価を受けました。

2019年度からは、新たに第3期中期計画が始まっています。これからも中期計画の確実な達成に向けた取組みを進めることにより、個性的で魅力ある大学づくりを進めていきます。

2018 年度決算報告

6月28日に神戸市長から財務諸表等の承認を受けました。

■貸借対照表の概要

(資産の部)	
土地	6,025
建物等	2,349
工具器具備品	65
図書・美術品	1,515
その他固定資産	3
現金及び預金	1,121
その他	6
資産合計	11,084

(単位：百万円)

(負債の部)	
資産見返負債	2,196
長期寄附金債務	61
寄附金債務	147
前受受託研究費等	2
未払金	228
その他	64
負債合計	2,698
(純資産の部)	
資本金	8,814
資本剰余金	△1,071
利益剰余金	643
純資産合計	8,386
負債・純資産合計	11,084

■損益計算書の概要

(費用の部)	
教育経費	256
研究経費	61
教育研究支援経費	67
人件費	1,769
その他	0
一般管理費	184
財務費用	1
合計	2,339
経常利益	41
臨時損失	0
当期純利益	60
前中期目標期間繰越積立金取崩額	14
当期総利益	74

(単位：百万円)

(収益の部)	
運営費交付金収益	1,102
学生納付金収益	1,128
資産見返負債戻入	80
その他収益	71
合計	2,380
臨時利益	19

※各科目単位で四捨五入しているため、計が合わない場合があります。

課外活動報告

★第37回全日本中国語スピーチコンテスト兵庫県大会

10月19日(土曜)、神戸市教育会館で「第37回全日本中国語スピーチコンテスト兵庫県大会」が開催され、中国学科1年生の■■■■さんが朗読部門で、中国学科3年生の■■■■さんが弁論部門で、それぞれ優勝しました。また、朗読部門で中国学科1年生の■■■■さんが2位に入賞しました。

今大会は日本における中国語学習の普及と質の向上を目指し、日中両国の相互理解と友情を深めることを目的として実施されています。参加学生は日頃の学習成果を十分に発揮し素晴らしい成績を収めました。



中国学科1年生 ■■■■さん



中国学科3年生 ■■■■さん



中国学科1年生 ■■■■さん

給付奨学生募集

民間団体の給付奨学生の募集を行いますので、希望者は学生支援班で応募書類の交付を受け、所定の手続きを行ってください。

申込資格

本学に在籍する学部生・大学院生であり、学力・人物ともに優秀で、経済的理由により修学が困難な正規学生（30歳以下）。※奨学団体ごとに出願条件が異なりますので、別途確認してください。

募集期間

1次：12月2日（月曜）～2020年1月24日（金曜）
2次：2020年1月27日（月曜）～2020年4月13日（月曜）
※選考は1次、2次合わせて行います。

面接

1次は2月、2次は4月に面接を行います。面接を受けない者は審査対象外ですので、注意してください。

【問合せ先】 学生支援・教育グループ 学生支援班 TEL 078-794-8131

日本学生支援機構奨学金継続説明会

- 対象者：日本学生支援機構の奨学金を本年度から給付・貸与された学生。過去に継続説明会に参加している学生は資料を配付しますので該当の時間に501教室に取りに来てください。ただし、下記の学生は必要ありません。
①最高学年の学生（卒業予定者） ②現在、休止中または停止中の学生
- 日時：2020年1月8日（水曜） 場所：501教室
※対象の時間帯に参加できない場合、できる限り同学年の他の時間帯に参加してください。

時間	対象者
12時10分～12時40分	学部2年生以上（配付のみ）
15時40分～16時10分	学部・第2部1年生
16時20分～16時50分	給付奨学生
17時～17時30分	第2部2年生以上（配付のみ）

- 「継続願」入力期間：2020年1月8日（水曜）～1月31日（金曜）
手続きを怠ると、4月から奨学生としての資格は廃止されます。必ず手続きを行ってください。

授業料減免申請について

2020年度より、国による高等教育の修学支援制度がスタートします。

対象となる学生に対しては、授業料の減免と給付型奨学金の支給が行われます。給付奨学金については既に11月に募集を開始し、授業料減免については12月に募集を開始する予定です。また、本学独自の授業料減免については、12月から申請を受け付けます。詳しい手続き、期間などは決まり次第お知らせしますので、学内掲示板、GAIDAI PASS、神戸市外国語大学ホームページの情報を確認してください。

学生顕彰者の募集

2019年度の学生顕彰被推薦者を募集しています。団体または個人で各種大会等に参加し、学生顕彰基準に該当する優秀な成績を収めた場合は審査のうえ表彰を行いますので、該当者は学生支援班に「課外活動等成績報告書」を随時提出してください。

2019年度大学院修士課程修了の手続きについて

2019年度修士論文・課題研究の提出について

- 修士論文題目届または課題研究題目届（本学所定の様式）
提出期限 11月11日（月曜）17時まで
- 修士論文・課題研究の提出
提出期限 2020年1月10日（金曜）17時まで

※提出物、部数、注意事項等については、GAIDAI PASSや掲示板で確認してください。

■本学教員の出版物紹介

種別	著者	書名	出版年月	出版社
共著	新野緑 英米学科教授	めぐりあうテキストたち：フロンテ文学の遺産と影響	2019年7月	春風社
共著	山口征孝 国際関係学科准教授	言語人類学への招待：ディスコースから文化を読む	2019年7月	ひつじ書房
単著	山本昭宏 総合文化コース准教授	大江健三郎とその時代：「戦後」に選ばれた小説家	2019年9月	人文書院
共著	衣川将介 英米学科准教授	Reconsidering Laura Ingalls Wilder : little house and beyond	2019	University Press of Mississippi

■行事予定 (10月～2020年3月)

10月	
10月9日(水曜)	コース説明会(1年生対象)
10月12日(土曜)	大学院修士課程(第1次募集)入試 ※学内立入禁止
10月14日(月曜) ～18日(金曜) 予定	古着で海外支援
10月16日(水曜)	アメリカ・インスティテュート春季短期派遣 留学募集説明会(オーストリア/ウィーン)現 地のプログラム担当ディレクター Hermann Weissgärber博士来日
10月19日(土曜)・ 20日(日曜)	AO入試 ※学内立入禁止
10月25日(金曜)	外大祭準備(休講)
10月26日(土曜)・ 27日(日曜)	外大祭
10月30日(水曜)	2020年度募集大学院説明会
10月31日(木曜)	博士論文執筆許可申請書提出締切
11月	
11月4日(月曜) ～8日(金曜)	2020年度荻野スカラシップ募集期間
11月6日(水曜)	モスクワ春季短期派遣留学募集説明会 (ロシア/モスクワ)
11月6日(水曜)	セゴビア春季短期派遣留学募集説明会 (スペイン/セゴビア)
11月10日(日)	学園まちピカ大作戦 (地域団体と外大ボラコが共催)
11月11日(月曜)	修士論文題目届(課題研究題目届)提出締切
11月11日(月曜) ～20日(水曜)	2020年度認定留学募集期間
11月20日(水曜)	日本学術振興会 特別研究員申請支援 「特別研究員審査員経験者による座談会」
11月30日(土曜)	推薦入試、特別選抜(帰国子女・外国人留学生・ 社会人) ※学内立入禁止
12月	
12月1日(日曜)	特別選抜(社会人) ※学内立入禁止
12月2日(月曜) ～6日(金曜)予定	Books for Japan (古本で東日本大震災被災 地を支援)
12月14日(土曜)・ 15日(日曜)	語劇祭
12月17日(火曜) ～20日(金曜)	補講・集中講義
12月17日(火曜) ～2020年1月5日 (日曜)	冬季休業
2020年1月	
1月8日(水曜) ～15日(水曜)	博士課程・修士課程(第2次募集)出願期間
1月10日(金曜)	修士論文(課題研究)提出締切
1月15日(水曜)・ 16日(木曜)	補講
1月17日(金曜)	大学入試センター試験準備のための休講 ※学内立入禁止
1月18日(土曜)・ 19日(日曜)	大学入試センター試験 ※学内立入禁止

1月20日(月曜)	博士課程年次報告論文提出締切
1月27日(月曜) ～2月7日(金曜)	後期試験
2020年2月	
2月15日(土曜)	博士課程・修士課程第2次募集入学試験 ※一部立入禁止
2月21日(金曜)	博士課程・修士課程第2次合格発表
2月23日(日曜)	英語教育学専攻第2次募集入学試験 ※一部立入禁止
2月27日(木曜)	外国人研究生入学試験 ※一部立入禁止
2020年3月	
3月6日(金曜)	英語教育学専攻第2次・外国人研究生第2次 合格発表
3月25日(水曜)	卒業式・学位記授与式

<企画広報班からのお知らせ>

朝日新聞出版から『国公立大学 by AERA 2020』というムック本が発売されました。

p 68-73 に本学も特集されています。語劇祭や各学科の学生の活躍がピックアップされていますので、ご覧になってみてください。

さて、企画広報班では、また新たな試みにチャレンジするべく、現在、本学の卒業生の情報を集めています。みなさんの知っている「スゴイ！面白い！」OB・OGがいらっしゃいましたら、ぜひ企画広報班までお知らせください(koho-core@kobe-cufs.ac.jp にメールもしくは、こちらに記入のうえ、本部棟に持参)。

わたしの
推しメン

① OB・OG の名前：

② 学科・卒業年 (わかれば)：

③ 卒業生の連絡先 (わかれば)：

④ 推しポイント：

⑤ 推薦したご本人の名前・学科・学年：